

嘉島町洪水ハザードマップ

想定最大規模[L2] (1000年に一度程度の大雨による) 堤防決壊等の場合

令和3年2月作成

洪水ハザードマップについて

ハザードマップの使い方

- 1 自宅周辺の危険区域(洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域など)を確認
- 2 避難場所の位置、自宅から避難場所へ向かう安全な経路の検討
- 3 避難経路中の危険箇所や目印となる場所を実際に歩いて確認

洪水浸水想定区域

想定最大規模(1000年に一度程度)の大雨に伴う洪水によって河川が氾濫した場合の浸水範囲と深さを示したものです。

対象となる河川	想定前提となる降雨 想定最大規模[L2]	作成主体と 作成年月
緑川	緑川流域の12時間 総雨量595mm	国土交通省 熊本河川 国道事務所 平成29年 (2017年)5月
加勢川 (御船川 国管理区間)	加勢川流域の12時間 総雨量766mm	熊本県土木部 河川課 平成31年 (2019年)3月

家屋倒壊等氾濫想定区域 (想定最大規模の洪水浸水想定区域をもとに検討)

氾濫による家屋倒壊等
堤防決壊などの氾濫によって
木造家屋が倒壊するおそれ
がある区域

河岸侵食による家屋倒壊等

氾濫によって堤防などの河岸が削られることで、木造・非木造の家屋が倒壊するおそれがある区域

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

熊本県が令和3年2月現在で告示している土砂災害警戒区域・特別警戒区域を示しています。

- 5m以上
5m(2階軒下あたり)
 - 3m(2階床下あたり)
 - 0.5m(大人の膝あたり)
- 家屋の1階がすべて水に浸かってしまい、家財道具などに重大な被害がでます。
- 家屋が床上浸水します。また、自動車の走行が不可能となるばかりか歩くことも困難になり、生活に重大な影響がでます。

いざというときの連絡先

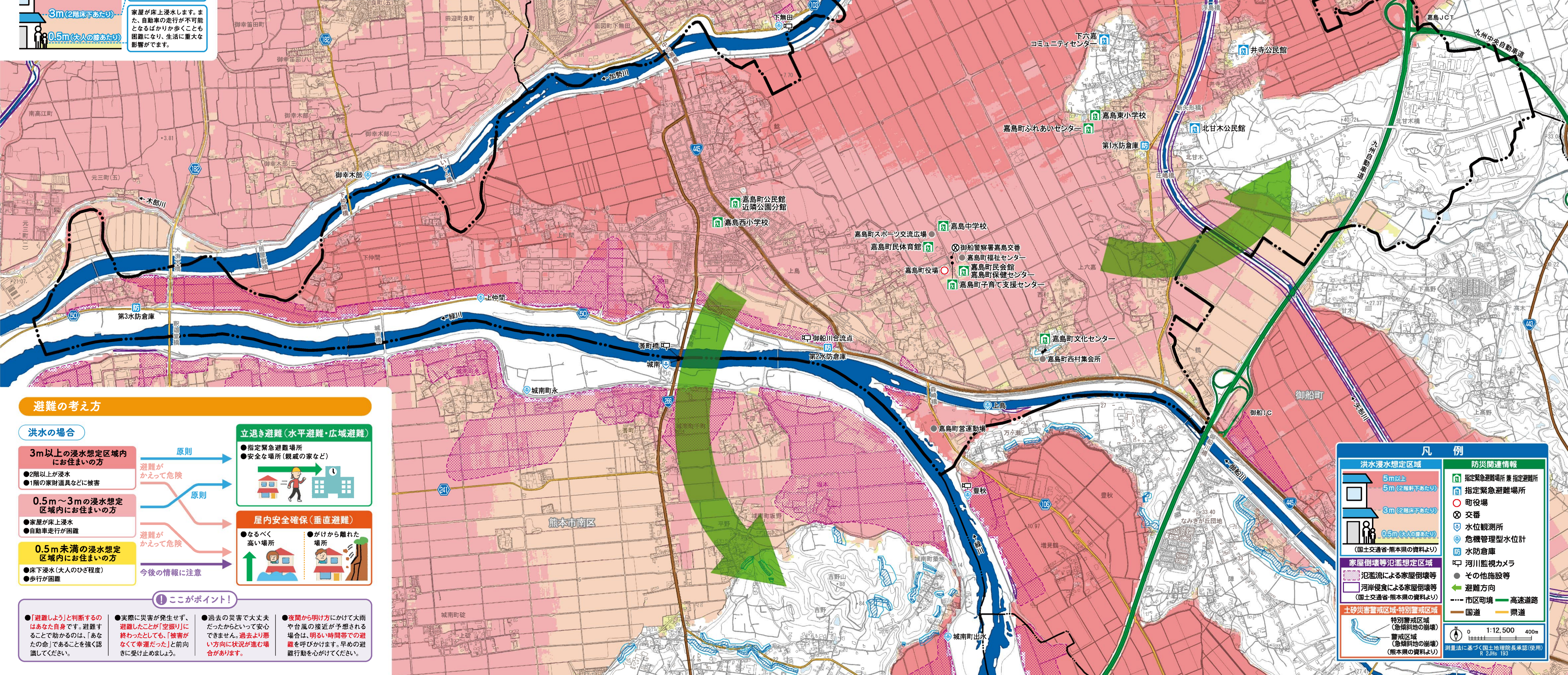
嘉島町役場(代表)	096-237-1111	熊本地方気象台	096-356-8080
嘉島町役場(建設課)	096-237-2619	九州電力送配電(株)	0120-986-954
嘉島町役場(総務課)	096-237-1112	熊本東配電事業所	
上益城消防署	096-282-1955	NTT(電話サービスの故障など)	113または 0120-444-113
御船警察署	096-282-1110	その他	
御船警察署 嘉島交番	096-237-0044		

指定緊急避難場所・指定避難所一覧

- 指定緊急避難場所 災害から命を守ることを最優先として緊急に災害の危険から逃れるための場所。
- 指定避難所 災害により住宅を失った場合等において、一定期間避難生活をする場所。
(指定緊急避難場所を兼ねます)

名称	住所	連絡先(096-)	対応災害種別		
			洪水	土砂災害	地震
● 嘉島町民体育館	上島926	237-2005	△(2階以上)	—	○
● 嘉島町民会館	上島545	237-0058	△(2階以上)	—	○
● 嘉島町保健センター	上島545	237-2300	△(初動対応時のみ)	○	○
● 嘉島町子育て支援センター	上島551	237-5559	△(2階以上)	—	○
● 嘉島中学校	上島887	237-0014	△(2階以上)	—	○
● 嘉島西小学校	上島1919-2	237-0013	△(2階以上)	—	○
● 嘉島東小学校	上六嘉2063	237-0002	△(2階以上)	—	○
● 嘉島町ふれあいセンター	上六嘉2063	237-2641	×	—	○
● 嘉島町文化センター	上六嘉917	237-0464	○	○	○
● 嘉島町公民館近隣公園分館	上六嘉2820	237-0058	×	—	○
● 下六嘉コミュニティセンター	下六嘉3287	237-1112	○	—	○
● 井寺公民館	井寺2889-1	237-1112	○	—	○
● 北甘木公民館	北甘木1967-2	237-1112	○	—	○

※状況に応じて、上記避難所の中から選定し、開設します。
※緊急時に上記の避難場所まで行くのが難しいときは、洪水時であれば出るだけ高い場所等、地震時であれば近くの公園等に速やかに避難し、命を守る行動を取りましょう。



避難の考え方

洪水の場合

- 3m以上の浸水想定区域内にお住まいの方
 - 2階以上が浸水
 - 1階の家財道具などに被害
- 0.5m~3mの浸水想定区域内にお住まいの方
 - 家屋が床上浸水
 - 自動車走行が困難
- 0.5m未満の浸水想定区域内にお住まいの方
 - 床下浸水(大人のひざ程度)
 - 歩行が困難



- ここがポイント!
- 「避難しよう」と判断するのはあなた自身です。避難することで助かるのは、あなたの命であること強く認識してください。
 - 実際に災害が発生せず、避難したことが空振りになることもありますが、被害がなく幸運だったと前向きに受け止めましょう。
 - 過去の災害で大丈夫だったからといって安心してきません。過去より悪い方向に状況が進む場合があります。
 - 夜間から明け方にかけて大雨や台風の接近が予想される場合は、明るい時間帯での避難を呼びかけます。早めの避難行動を心がけてください。

凡例

洪水浸水想定区域	防災関連情報
5m以上	指定緊急避難場所 指定避難所
5m(2階軒下あたり)	指定緊急避難場所
3m(2階床下あたり)	町役場
3m(2階床下あたり)	交番
0.5m(大人の膝あたり)	水位観測所
	危機管理型水位計
	(国土交通省・熊本県の資料より)
	水防倉庫
	河川監視カメラ
	氾濫による家屋倒壊等
	河岸侵食による家屋倒壊等
	(国土交通省・熊本県の資料より)
	避難方向
	市区町界
	高速道路
	国道
	県道
	土砂災害警戒区域・特別警戒区域
	特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
	警戒区域(急傾斜地の崩壊)
	(熊本県の資料より)

0 1:12,500 400m
測量法に基づく国土地理院院長承認(使用) P.2/16 152